

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○					○	○		○	○	○	○	○

## 企業の概要

企業・団体名	株式会社シオラボ	本社所在地	長野県
業種	情報通信業	総従業員数	4名
事業概要	ソフトウェア受託開発		

## テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則
テレワーク担当部署	
テレワーク対象者	全社員
実施者数	4名
平均実施日数	月16回以上(概ね週4回以上)

## テレワークの導入・拡大の経緯

- 2015年:社員のメンタルケアの一環としてテレワークを導入開始。
- 2017年:テレワークの対象者を全社員に拡大。週の半分をテレワークとすることを推進。
- 2020年:リモート勤務制度として就業規則に明文化し、全社員を完全テレワークに移行。
- 2021年:サテライトオフィスを閉鎖。本社オフィスのみ残す。

## テレワークの概要・特徴

- 全社員が出勤しないことを前提に組織化し、社員ひとりひとりに自律を求める。
- 組織階層なし。上司なし。
- 作業時間、作業場所を自由に選択。
- 残業や休日出勤は原則禁止。
- 勤怠管理、経理処理などの事務処理はオンラインのみ。
- コミュニケーションツールとしてチャットとビデオ会議を活用。
- テレワークだからこそ生産性を上げられる。

## テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- サテライトオフィスを閉鎖したことで削減できたコストを、社員のオフィスチェアやPCのスペックアップ費用に補填。効率的に生産性を向上させるための資本装備に充てている。
- 弊社は長野県にあるため、もともと地方在住の人材を雇用してきたが、逆に首都圏の人材も雇用できるようになった。
- また、雇用してきた外国人が、ビザが切れるタイミングで本国に帰国することになったとしても、そのまま雇用や業務委託をおこなっている。